そもそも、レポートは何のために作るのでしょうか。第一に「研究の価値」が挙げられます。過去の研究を参考にしながら、新しい発見や考え方を少しでも積み上げることができれば、それは大変に価値あることです。そこに、オリジナリティが求められているのは明白です。もうひとつは、レポート作成を通して、研究の仕方・仕事の仕方を知る、ということです。新しい価値を創造する手法を自分のものにすることは、学校の研究対象に限らず、広く社会でも使える武器を手にすることです。

このように、レポート作成とは、社会における新しい価値創造の一歩であると共に、自分自身のためでもあるのです。当然ながらコピペや、ただ書き写すだけのレポート作成では、そうしたスキルは身に付きません。むしろ、信用を失うだけなのです。過去の知見を参考にし、自分の言葉で自分の考えを表現していくことが重要です。具体的には、オリジナルの情報にあたる、複数の情報を確認するなど、情報を使う側の適切な態度も求められています。